

第68号

学校法人 渡辺学園
発行 総務部総務課
〒173-8602 東京都板橋区加賀
1-18-1 電話(3961)5226
東京家政大学 大学院
東京家政大学 大学部
東京家政大学 短期大学部
附属女子高等学校・附属女子中学校
附属みどりヶ丘幼稚園

主な内容

- 未来に向けて、さらなる前進
~建学の精神に基づく教育の充実と発展を推進~... 1面
◦ 渡邊辰五郎賞 第4回決定
一長年にわたる社会貢献と活躍を顕彰... 1面
◦ 平成26年度 公認サークル学長表彰 ... 2面
◦ ㈱ドンレミーと栄養学科・栄養科学の共同開発
考案カップデザート 期間限定で発売! ... 2面
◦ 森のサロン写真展「~あ・い~」開催 ... 3面
◦ 「子ども大学 さやま・いるま」第4期修了 ... 3面
◦ 渡辺学園の奨学金について ... 4面

Tokyo Kasei Press

学園新聞

未来に向けて、さらなる前進

~建学の精神に基づく教育の充実と発展を推進~



学長 川合 貞子

多くの新入生を迎えて平成27年度がスタートしました。学園は華やいだ雰囲気にも包まれています。在学生も進級した学年での新たな学修と、未知なる体験への期待と緊張感を持って気持ちを引き締めている様子が見えます。

ご承知のように少子化が進む日本社会にあつては、将来を担う人材を育成するため、大学に寄せられる社会的な期待と要請は大きく、そのための教育改革が求められています。第二期教育振興基本計画(平成25(29年)では、(1)社会を生き抜く力の養成、多様な変化の激しい社会の中で個人の自立と協働を図るための主体的・能動的な力、(2)未来への飛躍を実現する人材の養成、変化や新たな価値を主導・創造し、社会の各分野を牽引していく人材、(3)学びのセーフティネットの構築、誰もがアクセスできる多様な学習機会を、(4)絆づくりと活力あるコミュニティの形成、社会が人を育み、人が社会をつくる好循環」という4つの「基本的方向性」が明確に位置づけられ、この基本的方向性を支える教育と研究の環境を整備することが課題となっています。

本学は今年創立134年を迎えますが、校祖渡邊辰五郎先生の建学の精神「自

主自律」を本学の使命とし、これまでの歴史と伝統の継承的發展を中核に、今日までそれぞれの時代における社会の動きに柔軟に対応しつつ改革を進めてきています。その一例を挙げてみますと、たとえば学生育成支援のため、学生を一貫して育成する仕組みを入試部局、教務部局、就職部局の横の連携を強化したエンロールマネジメントの原理を、実際に大学の組織に取り入れた先駆的な取り組みを10余年前に実現しました。それが現在の進路支援センターと教育・学生支援センターです。

進路支援センターでは入学前教育、初年次教育や社会人基礎力養成講座をはじめとする就職に関わる種々の講座を設け、自立意識の形成から就職に繋げています。さらに卒業後も学び直し支援等を実施し、卒業後のさらなる充実した生活への支援を展開しています。東京家政大学に入学した学生の人生を支えるという使命を持って支援をしています。教育・学生支援センターでは教員の教育・研究活動の支援、学生の学修及び大学生生活全般についてのあらゆる支援や、学生の主体的・能動的学修支援を通して学生及び教員の個性・特色を生かした教育・研究の活性化をはかる環境の充実を図っています。

また26年度には、調査・研究から得られたエビデンスに基づいた教職員の教育改革への支援や学生の主体的学びを支援するために、学内各部署との協働により効果的な推進を図り、大学運営をも支援する機関として学修・教育開発センターが発足し、初年次より積極的な活動が実施されています。さらに26年度には狭山キャンパスに看護学部と子ども学部が新設されました。少子高齢社会にあつて社会的支援の充実と充足が急務となつている人材養成の専門領域への進出であり、大学にとつては大きな改革でした。おかげさまで教職員の方々の熱意とそれに呼応する学生の意欲によって、狭山キャンパスは充実した一年となりました。10年余り前と昨年度の改革の一部を述べましたが、この他これまでに多くの改革が精力的に行われてきました。全て改革は学生一人ひとりの豊かな人間性の涵養と可能性の実現を促す教育を創出するために進められてきました。今後も多様性にあふれた現代社会や未来社会において、柔軟な思考力と決断力を持ち、自己肯定感を持って社会に貢献できる学生の育成のための改革が、さらに進められなければなりません。「学校法人渡辺学園東京家政大学将来計画策定のための検討会議」が昨年11月に発足し、教育改革と教育研究環境の充実と、その実現のための組織整備計画を中・長期的に策定することを目的として現在進行しています。建学の精神の軸を堅持し、さらなる教育の充実と発展を推進してまいります。

大学10号館及び学生ホール改修工事実施

学園では平成27年7月から平成28年2月末までの期間、大学10号館及び学生ホールの改修工事を予定しています。これは、これらの建物が平成7年(1995年)に建築され、設備が古くなつてきたため、教育研究環境を改善するために実施するものです。具体的には、大学10号館及び学生ホール、照明設備更新及び大学10号館図書館(1・2階閲覧室)天井の耐震対策工事を行う予定です。大空間の図書館閲覧室天井の耐震化を実施することにより安全な空間を確保し、空調の更新や、照明設備を全館LED化することで省エネと教育研究環境の改善を図ります。安全に工事ができますように皆様のご理解とご協力をお願いします。

《工事計画予定(概要)》

- 第一期(平成27年7月~10月)
大学10号館地下書庫、2階(図書館)3階、4階(教室・研究室等)
第二期(平成27年11月~平成28年2月)
大学10号館1階(図書館)、学生ホール
(予定は変更になる場合があります)

なお、工事の正式日程が決まった段階で、再度お知らせいたします。



渡邊辰五郎賞
外西 壽鶴子氏

外西氏は、鹿児島女子短期大学にて永年調理科学分野の研究と学生の教育に従事され、さらに学生部長や生活科学科長として大学の経営にも参画された。平成8年の専攻科食物栄養学専攻(学位授与機構認定)の設置で中心的役割を果たされた。一方、鹿児島市教育委員として、鹿児島市教育委員として、長や県文化財保護審議員、県、食、交流推進委員として対外的にも貢献された。それらの活動により、厚生大臣表彰、文部大臣表彰、日本調理科学会功労賞、春の叙勲瑞宝小綬章を受賞。また、緑会会の鹿児島支部長として、永年、後輩の人材育成や就職・研究支援に尽力された。

これを記念する贈賞式・記念講演会が、5月7日に板橋キャンパスにて開催されました。渡邊辰五郎賞に輝いた外西氏には表彰状及び記念メダルと副賞30万円が贈呈されます。記念メダルは、造形表現学科 押元信幸准教授の制作企画によるものです。(写真真鍮製銀色 辰五郎賞80mm) なお、平成27年度の応募内容につきましては、本学ホームページをご覧ください。

第4回決定

外西壽鶴子氏に「渡邊辰五郎賞」
一長年にわたる社会貢献と活躍を顕彰



平成27年度 学生支援課・学務課企画

充実した学生支援行事

教育・学生支援センター学生支援課・学務課では、みなさんの学生生活が充実したものとなるよう様々な行事を企画しています。

平成27年度 学生生活支援行事日程表

Table with 5 columns: No., Name, Period, Venue, Target. Includes events like 'New Student Orientation', 'Refreshment Seminar', 'Class Committee', 'Table Manner Lecture', 'Lecture', 'Green Garden Festival', 'Circle Leader Training', 'Student Support Seminar', and 'Graduation Party'.

学生から提出された商品68レシピの中から選ばれた2種類のスイーツは、試食検討会を重ねて完成された。さらに商品パッケージのデザインや商品名、価格、容器等も学生の意見が反映されました。



学生達も商品開発の過程を知ることができ、新たな発見や気づきがあり、貴重な経験となりました。発売時期も考慮した春らしい一品に仕上がっています。学生のアイデアが詰まった商品をぜひご賞味ください。



4種類のサイズからお好みのものを選べる「カロリーBENTO」

児童学科・保育科 細田淳子先生 幼児の音楽表現について 研究をされている先生です。日々子ども達と学生に、優しい雰囲気の中で音楽の楽しみ方を教えられています。

声の悩みのある方へ 保育者になりたいけれど音程がとれないとか高音が出ない学生に、声のカウンセリングや個人指導を行っています。悩んでいる方は、一度、研究室を訪ねてみてください。

取材を終えて 心の底から、子ども達と学生達のことを考えている先生の温かさを感じました。今後、どのようにしたら子ども達と一緒に音楽を楽しむことができるか、私自身も保育者を目指す者として考えていきたいと思いです。

平成26年度 公認サークル学長表彰

Awards list for various sports clubs including Taekwondo, Judo, Volleyball, and Badminton. Lists club names, achievements, and members.

競技ダンスサークル 競技ダンスサークルは中央大学の学生と活動する大学公認のインカレサークルです。週に3回、学内の大体育館で活動しています。

バレーボール部 バレーボール部は、部員17名で週2回活動を実施。練習メニューの考案や、練習試合への参加等も積極的に取り組んでいます。

剣道部 剣道部は部員10名で、卒業生で剣道部を創設した佐藤理恵先生、範士八段の根岸一雄先生他諸先生方にご指導を頂き稽古に励んでいます。

4種類のサイズからお好みのものを選べる「カロリーBENTO」

博物館



1926年、東京は関東大震災からの復興のさなか、昭和という新たな時代を迎えました。

この企画展では、昭和初期の東京の暮らしを、主に女性の姿を通してご紹介します。家庭を守る「良妻賢母」が求められた一方で、都市では新しい文化や思想が生まれ、華やかな女性像が誕生しました。

世代によっては懐かしくあるいは新鮮に映る当時の生活用品や衣服をお楽しみください。



銘仙の着物

火鉢

森のサロン写真展「あーい」開催

ヒューマンライフ支援センターが板橋区地域子育て支援拠点事業の委託を受けて運営する0〜3歳の親子対象の子育てひろば「森のサロン」。手作りのおもちゃや遊具がある空間で、地域の親子さんが自由に遊ぶことができ、学生ボランティア、教職員が関わり、月に数回イベントや講座も実施。

そんな森のサロンには、たくさん「あーい」があります。人と出会い、物・自然との触れ合い、夢中になって遊ぶ。そして、子ども達も新しい発見に目を輝かせ「見て……！」と振り返る時、誰かがそばにいる、周りの人達のやわらかな「あーい」にもつつまれているのです。その一瞬一瞬を切り取った写真展を「あーい



森のサロン写真展会場

春の企画展 昭和の暮らし

2015年 5月14日(木) >>> 6月16日(火)

※タイトルと期間は変更になる場合があります。



ワンピース・ドレス (天正末期〜昭和初期)

観覧無料

場所 百周年記念館5階

休館日 日曜日

時間 9時30分〜17時

企画展開催中は、小物作り等のイベントや「博物館見学ツアー」を行います。どうぞお気軽にご参加ください。詳しくはホームページをご覧ください。

博物館スタンプラリー

企画展、常設展、ワヤンの実演等に参加してスタンプを集めましょう。



スタンプ4つでオリジナルグッズをプレゼント!

図書館



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。いよいよ始まった新しい生活に、毎日ドキドキしながら過ごされていることと思います。

みなさんはもう図書館に入ってみましたか? 図書館には、みなさんの授業内容に沿った内容の本が並んでいるほか、ノートPC等の館内貸出や、DVD鑑賞ができる施設も整っています。板橋・狭山両キャンパスにあり、どちらも同じように利用できます。

学習の課題解決のヒントを探しに、または、勉強のちょっとした息抜きに、図書館を使えば充実した学生生活になること間違いなしです! ぜひ活用してください。



狭山図書館



板橋図書館



たくさん本を読んでね!

所属	冊数	期間
大学・短大	4冊	14日
大学院	10冊	30日

Q 図書館に入るには? 学生証のバーコードの部分をかざすと、ゲートが開き入館できます。

Q 本を借りるには? 借りたい本と学生証をカウンターまでお持ちください。なお、返却期限日が過ぎると貸出停止期間が設定されてしまうので、ご注意ください。

Q 館内で困ったときは? カウンターの相談係へ。資料の探し方や館内施設の利用方法など、図書館に関するハテナにお答えします。

図書館利用Q&A



生涯学習センター

2015年度 公開講座申し込み受付中

地域の方から在学生まで、誰もが利用できる学習環境作りを目指し、春の講座を開講します。

就職活動に役立つ資格取得対策や、大学でも一度アカデミックに学ぶきっかけとして、ぜひご利用ください。

秘書技能検定対策講座

公益財団法人実務技能検定協会より4年連続で「団体優秀賞」に選ばれ、盾と賞状を頂きました。



2級対策 授業風景

MOS検定対策講座

就職後、必ず役立つパソコンスキル。一人1台のパソコンを実際に操作しながら学びます。効率的な操作を実務に活かしましょう。



Excel、Wordの講座あり

キャンパス英会話

年間100回/1日40分、ネイティブスピーカーに学ぶ「キャンパス英会話」も当センター一押し講座。前年度受講生からは、「先生がとても親しみやすく、すぐに打ち解けて楽しめるようになった」「授業の合間に通いやすかった」「たくさん英語を話せて嬉しかった」などの声が寄せられています。

さらに、レッスンの合間や終了後でも講師とフリートークができる「EC」も根強い人気です。

追加料金なしで参加OK! 大好評のフリートークタイム

「レッスンだけでは物足りない。もっと英語を話したい!」という方はECへ! 海外の文化、趣味、レッスンで分からなかったことなど、何でも気軽に話せる特別な時間です。

EC (English Challenge)

お問い合わせ/申し込み 生涯学習センター(大学8号館1階) 03-3961-5742

大学時間	1限	2限	3限	4限	5限
1	9:00 ~ 9:40	9:50 ~ 10:30	10:40 ~ 11:20	11:30 ~ 12:10	12:20 ~ 13:00
2	13:10 ~ 13:50	14:00 ~ 14:40	14:50 ~ 15:30	15:40 ~ 16:20	16:30 ~ 17:10
3	17:20 ~ 18:00				

オーダーメイドの時間割

大学時間割に合わせて個別に設定した時間割を使うため、スキマ時間に効率よくレッスンが受けられるのも嬉しいポイント!



子ども大学入学式 (狭山校舎1号館第1講義室)

子ども大学 さやま・いるま学習プログラム

	1限目	2限目	3限目
第1日 11月29日	入学式	つながる。ひろがる。友だちのわ! 和輪!!	〇△□から始まる物語
第2日 12月13日	なぜ油は浮くの? ~水と油の化学~		
第3日 1月24日	ことばとその感覚を考える	脳と錯覚	
第4日 2月7日	①からだから聴こえるこの音は何か? ②手はきれいかな?		
第5日 2月21日	その木どんな木? おしゃれな木! ~みんなで木をドレスアップ~	修了式	



講義4日目の様子

「子ども大学 さやま・いるま」第4期修了

地域連携推進センターは狭山校舎にあります。従来の地域連携協力推進センターから名称を変えて新たに生まれ変わりました。地域との繋がりを大切に、開かれた大学として大学の特性を活かした、研修会や公開講座を開講しています。平成26年度は狭山市・入間市の教育委員会と共催で小学生4〜6年生を対象に「子ども大学さやま・いるま」が開催されました。今回の講座は本学に関わりのある先生方に講義をしていただきました。講義4日目の「からだから聴こえるこの音は何かな?」では、看護学科の学生が普段勉強している、フィジコちゃんという人形で体の音を聞き取った。子ども達は、今まで見たことがない人形に興味を持ちました。子ども達にとっても実り多きものになります。平成27年度もたくさんの方々に協力いただきました。よろしくお願いいたします。

津々で夢中になって講義を受けている様子が印象的でした。子ども達や保護者の方々に実際に大学に足を運んでもらうことで、また違った家政大学を知っていただくよい機会となりました。平成27年度に向けて 今回の各講座では、たくさんの方々に大学院生・大学生の方々に手伝いいただきました。子ども達と直接触れ合うことで学生にとっても実り多きものになります。平成27年度もたくさんの方々に協力いただきました。よろしくお願いいたします。

『新年度気をつけたいこと ~トラブルから自分を守ろう!~』

4月になり、新年度がスタートしました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

4月は様々な人との出会いや楽しい機会が増えますが、近年インターネットやSNS(ツイッターやLINE等)上でのトラブルが多くなっており、注意が必要です。

- SNSで知り合った同じ女子大生と会う事になったが、会って見たら男性だった。
- 名前や大学名を載せたら、いつの間にかその個人情報が出た。
- 安易に相手の情報を信用したり、自分の情報を流したりしないようにしましょう。
- 相手から顔写真や動画を送るよう迫られた。
- ストーリーやデートDVにつながる恐れもあるので注意しましょう。
- 何気ないつぶやきで相手を怒らせて、関係が悪くなってしまった。
- 書き込む前に、もう一度「これ本当に送っていいの?」と自分に問いかけてみましょう。

また、暖かい季節は痴漢や変質者(露出狂など)の被害が増える傾向にあります。

- 混雑した車両には特に注意しましょう(女性専用車両を利用する、ドア付近に立たない)。
- 過度に肌が見える服装は避けましょう。
- 夜道の一人歩きはなるべく避けて、歩きスマホはやめましょう。

★ひとりでは悩まず、まずは家族や身近な人に相談しましょう。困った時は保健センター(保健室・学生相談室)を訪ねてくださいね。



中学校・高等学校

「平成26年度板橋区明るい選挙啓発ポスターコンクール」にて、最優秀賞・優秀賞受賞!

高校1年美術の授業において選挙ポスターを制作し、板橋区明るい選挙啓発ポスターコンクールに101名が応募しました。その結果、最優秀賞はじめ優秀賞を10名が受賞し、また、板橋区の代表として2名の作品が東京都の選考会に出品され、入賞を果たしました。ポスターは絵柄と文案などを自分らしく構成し伝えたい内容を効果的に伝達す

幼稚園

2月18日にお別れ遠足で、新宿のブーク人形劇場に行きました。初めて劇場を経験する子ども達にとっては、登場人物の言葉や動きに見入ったり、照明や音響に驚いたり、ワクワクドキドキのひとときでした。その後、幼稚園に戻り、遊戯室にて、交流を兼ねてのお弁当会を楽しみました。



受賞ポスターを手に!!笑顔の生徒



ブーク人形劇場にて

平成26年度 各学校の卒業式・学位授与式・修了式

3月15日	中学校 第68期卒業生	98人(10、048人)
3月18日	高等学校 第67期卒業生	330人(25、850人)
3月18日	大学院修了生	22人(565人)
3月21日	学部卒業生	1,194人(37、390人)
3月21日	短大卒業生	223人(50、657人)
3月21日	幼稚園 第62回修了児	33人(2、052人)

* () は卒業生の累計

平成27年度 各学校の入学式・入園式

中学校・高等学校は3月15日に実施。大学院・大学・短大の入学式(於板橋校舎)は4月3日に、保護者席の十分な確保と安全面を考慮し、学内にて4回に分けて実施しました。中学校・高等学校は4月8日に、幼稚園は3月21日に実施しました。

東武百貨店とコラボ「紅ほっぺスイーツフェア」参加



フェア告知用ポスター

活動報告会、教員研究成果発表会等、多くの企画が盛り込まれています。その中で、2月12日よりポスターセッションが開催され、教員の研究発表、各部署からは業務の取り組みについて紹介展示がされました。多くの情報提供と連携を意識する良い機会になっています。



活発に、情報の公開発表!(多目的ホール)

池袋東武レストラン街スパイスと栄養学を学ぶ4大学の女子大生とのコラボ企画「紅ほっぺスイーツフェア」が1月15日~3月1日の期間、開催されました。今回のサブテーマは「スィート&スパイス」。静岡県の名産品である紅ほっぺの甘さを活かしたスタン



マスコミ発表会の様子(池袋東武バンケットホール)

渡辺学園の奨学金について

本学学生の修学に資するための主な奨学金は、下記一覧のとおりです。緑窓会をはじめ篤志家の方々のご寄付により、基金としてその果実を給付しておりますのでご活用ください。詳細につきましては、「平成27年度学生便覧」をご参照ください。

奨学金名	内容	平成26年度採用者
渡辺学園奨学金	学園独自の基金による	大3年生 1名 大2年生 1名 大1年生 3名
遠藤奨学金	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 大正13年卒業生遠藤テイ氏の基金による	大1年生 1名 短1年生 1名
鶴田奨学金	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 昭和11年卒業生鶴田富美子氏の基金による	大3年生 1名
木曾山奨学金	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 昭和12年卒業生本学名誉教授 木曾山かね氏の基金による	大2年生 1名 大1年生 1名
土居奨学金	東京家政大学家政学部生活科学科 昭和38年卒業生本学名誉教授 土居則子氏の基金による	大1年生 1名
橋口奨学金	東京家政大学文学部心理教育学科 本学名誉教授 橋口英俊氏の基金による(平成27年度開設)	
相原奨学金	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 大正15年卒業生相原久仁氏の基金による	大1年生 1名
青木奨学金	東京家政大学第2代学長 青木誠四郎氏の基金による	大1年生 1名
石川梅子(むめ)奨学金(服飾美術学科1名含む)	東京裁縫女学校(現:東京家政大学) 明治40年卒業生石川梅子(むめ)氏のご息女 石川好子氏の基金による	大2年生 2名 大1年生 6名
齋藤奨学金(栄養学科・栄養科対象)	東京家政大学家政学部生活科学科 昭和31年卒業生本学名誉教授 齋藤禮子氏の基金による	大1年生 1名
緑窓会奨学金	東京家政大学同窓会(緑窓会)の寄付金による	大2年生 3名 大1年生 6名 短1年生 2名 各学年・学科・科・専攻 各1名(計51名)
後援会奨学金(留学生1名含む)	東京家政大学・東京家政大学短期大学部後援会の寄付金による	
三木奨学金(留学生対象)	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 大正14年卒業生本学名誉学長 三木テイ氏の基金による	大4年生 1名 大1年生 1名
松井・卜部奨学金(留学生対象)	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 昭和19年裁縫家事科卒業生 本学名誉教授 松井正子氏、本学名誉教授 卜部澄子氏の基金による	大2年生 1名
高橋奨学金(主として留学生対象)	学校法人渡辺学園第4代理事長 高橋敬三氏の基金による	短1年生 1名
松井正子奨励金(大学4年生で本学大学院に進学予定の者対象)	東京女子専門学校(現:東京家政大学) 昭和19年裁縫家事科卒業生 本学名誉教授 松井正子氏の基金による	大4年生 2名
中地・阿部奨学金(児童学科3年・児童教育学科3年・保育科1年対象)	東京家政大学家政学部生活科学科 昭和28年卒業生本学元教授 中地万里子氏、本学名誉教授 阿部明子氏の基金による	大3年生 3名 短1年生 1名
東京家政大学130周年記念特別奨学金(新入生対象)	東京家政大学同窓会(緑窓会)の寄付金による	大1年生 9名 短1年生 2名
新入生成績優秀者奨学金	学園独自の基金による	新入生 19名
在学生特待生奨学金	学園独自の基金による	大4年生 16名 大3年生 19名 大2年生 19名 短2年生 3名

(お問い合わせ) 教育・学生支援センター (「新入生成績優秀者奨学金」のみ進路支援センター)

平成27年度

学生記者



大3栄養 中村祐希



大3育支 高澤千尋



大3育支 猪又菜々美

学生だから発見し感じることのできる家政大学の魅力を伝えていきたいです。★ 学生ならではの目線で、内容を伝えていけるように頑張ります! ★ 皆様に大学の新たな魅力をお伝えできればと思っています。★

よりよい交通マナーは、一人ひとりの思いやり・心がけから!!

通学時マナー改善(交通ルール7条)

決して、難しいことではありません! 利用する一人ひとりが意識を変えて、マナー改善!

1. 横に広がらず右側通行で、一般通行者の邪魔にならないように心掛ける。
2. 大声で話さない! 住民の方に迷惑です。
3. 踏切の遮断機が下がり始めたら、踏切を横断しない。
4. 横断歩道の信号無視はしない。
5. 歩きながら、携帯電話、スマートフォンの操作をしない。
6. 歩きながら飲食をしない。
7. ゴミのポイ捨てはしない。

